

平成25年度
下半期

山口BBS会務部発行
広報誌

ひれい☆メイト

9月ぶれい☆メイト(遠足)

9月ぶれい☆メイトは遠足でした。公園に着いて最初に行つた宝探しでは、小さな子どもたちには少し難しいようでしたが、大多数の子どもたちは設けていた制限時間よりも早く宝を見つけ出すことができました。その後の自由時間では、子どもたちはみんな鬼ごっこやボール遊びを楽しんでいました。また、おやつの時間には大学生と子どもたちがおやつを交換したり、話をしたりして楽しんでいました。9月ぶれい☆メイトは遠足ということで、今までに経験したことのない形式でのぶれい☆メイトだったので不安な部分がかなり多かったですが、無事に終えることができて良かったです。

9月ぶれい☆メイトは電山公園に遠足に行きました。子どもたちもたくさん参加してくれました。宝探しをしたり、公園の遊具で遊んだり、ボール遊びをしたり、一緒におやつを食べたり、子どもたちと目一杯遊ぶことができとても楽しかったです。9月とはいえ、とても暑かったです、暑さに関係なく子どもたちはすごく楽しそうに遊んでいました。楽しい時間を過ごせてよかったです。来年の遠足でも、子どもたちが熱中症にならないように気をつけながら、一緒に楽しい思い出を作れたらいいなと思います。



10月ぶれい☆メイト

幼児リレー：みんなでポケモンゲットだぜ

小学生リレー：みつけよう伝説のポケモン

10月ぶれい☆メイトでは全体の世話役をさせていただきました。運動会のリハーサルの時は他の人への情報伝達や人員配置がなかなか上手くいかずにとっても不安でしたが、ぶれい☆メイトの本番は周りの方々に助けられ、なんとか自分の役割を上手く果たせました。子ども達とふれあえる機会が多く、たくさんの笑顔を見ることができたので、世話役をやって良かったと強く感じました。反省しなければならない部分も色々とありましたが、来年の10月ぶれい☆メイトも上手くいくように後輩に教えられたらしいなと思います。

台風の影響で室内で行われることになる心配も杞憂に終わり、晴れた良好の状態で10月ぶれい☆メイトの本番を迎えることができました。子供たちの欠席もほとんど無く、リレーや玉入れ、大玉おくりなどの様々な競技で、たくさんの笑顔を垣間見ることができました。リレーではポケモンをゲットすることがコンセプトで、子供たちにとって親しみやすさと楽しさを兼ね備えたものだったと思います。大玉おくりは、幼児さんが目一杯手を上げても届かないことが多く、少し残念でしたが楽しそうな表情が見受けられました。玉入れではかごに向かって一生懸命に投げ入れ、タイムアップにも気づかないほど集中していました。とても良い運動会になったと思います。



11月ぶれい☆メイト

工作: クリスマスカードを作ろう
導入: しあわせなら手をたたこう
交流1: 進化じゃんけん
交流2: みんなでポーズ
自己表現: くだものを見つけよう

私は11月のぶれい☆メイトでは工作を担当しました。何度もパートナーと時間を合わせ、試作品を作ったり、台本を考えたりしました。リハーサルを重ねるごとに見落としなど修正しなければならないことが多く、やはり、リハーサルは大切だなと実感しました。本番では、子供が工作室に入ってくると、緊張感が湧いてきました。しかし、いざやってみると、子供の視線が心地よく、楽しくできました。子供の独創的な飾り付けやかわいい笑顔がみれてよかったです。

今回のぶれい☆メイトは大学生側の人数が少なく、1人の大学生が2人の子ども達と一緒に遊ぶという形でした。そのため上手く子どもたちの様子を見る事ができるか不安でしたが、レクが始まるときみんな世話役やリーダーの話に注目していました。また、子どもたちは一生懸命じゃんけんをしていましたり、集中して工作をしていて、とても楽しそうな様子でした。いつもと違った形でしたが、そのおかげでたくさんの子ども達と関わることができてよかったです。

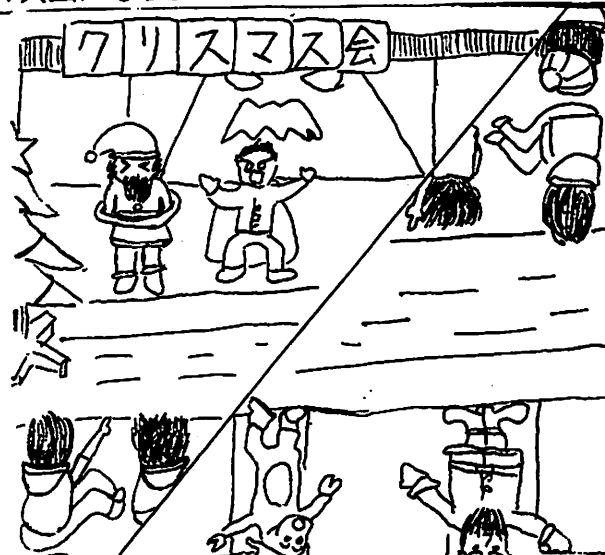


クリスマス会

キャンドルサービス
ショー
幕間1・2(うた・クイズ)
劇
吹奏楽演奏
やんちゃクラブ出し物
歌(きよしこの夜)

クリスマス会では、私は飾り付け班として活動しました。大変でしたが、その分本番が楽しく、充実したものとなりました。本番で特にうれしかったのは、2回目の幕間で再び出てきたときに子どもたちが私たちのことを覚えていてくれたことです。本当に練習を頑張ってよかったです。他の班の出し物は、残念ながら見ることはできませんでしたが、他の班も練習の成果を存分に発揮できたようで、非常に良いクリスマス会になったと思います。来年はしっかりと後輩を指導していきたいと思います。

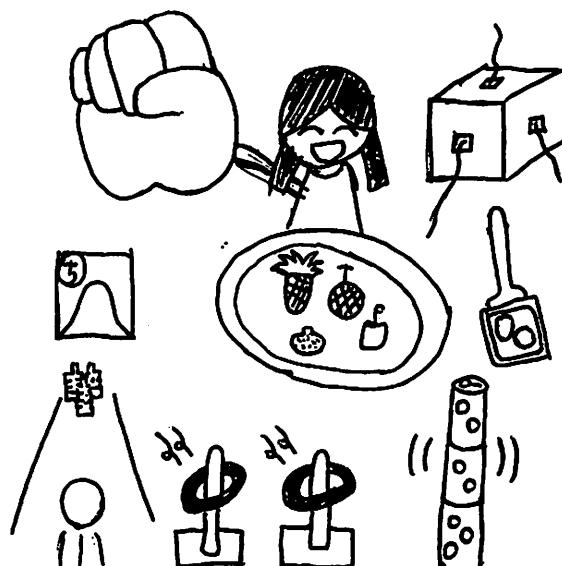
今回のクリスマス会も楽しく終えることができました。道具作りに手間取るなど多くの苦労がありましたが、その分いい行事になりました。一年生は出し物で子どもたちを楽しませていました。ショーではジャグリングや囁回しなど、一人ひとりの見せ物をしっかり成功させ、会場が盛り上がりました。劇は題材として戦隊ヒーローをとりあげて子どもたちの興味をひいていました。皆練習の成果を十分に出ていたと思います。会員が協力して作り上げたおかげで全体的に大きな失敗もなく、素晴らしいクリスマス会になりました。この経験を次回にも活かしたいと思います。



1月ぶれい☆メイト(ゲームラリー)

1月ぶれい☆メイトは児童館の柴田先生のお手伝いで、通常とは少し違ったものでした。子どもも大学生も皆一緒に楽しめて良いのではないかと思いました。特に、保護者の方も参加できるぶれい☆メイトは珍しいので、BBSの活動を深く理解してもらうことができる内容だと思います。当日は時間があつという間に過ぎてしまふくらい楽しくできました。通常よりも大勢で賑やかにぶれい☆メイトを楽しむことができたのも良かったと思います。毎年、少しずつ工夫を凝らしているとのことで、来年も楽しみです。

1月ぶれい☆メイトに参加しました。1月ぶれい☆メイトは普段は見学される保護者の方も子どもと一緒に楽しめるものです。私はフリーマンとして参加しました。様子を見てみると大学生と一緒にゲームをして回る子ども、親子で回って楽しむ子ども、自分で好きに回る子どもなど様々で、とても楽しそうでした。ゲームの得点の合計で順位を決めて、表彰式では子ども達のいい笑顔が見られてすごく良かったです。親子で楽しめるぶれい☆メイトもいいものだなと思いました。



児童館より

下半期(10月～1月)は児童館3大行事の2つ”運動会”と”クリスマス会”がありました。毎年、BBS会のみなさんが楽しい内容を考えてくれて子どもたちも大喜びで参加しています。今年も大活躍してくれてありがとうございました。とても楽しかったです。感謝しています。大きな行事は大変ですが、BBS会のみなさん同士の”絆”も強くなる時だと思います。一人ひとりが達成感を味わえていたら嬉しいです。それぞれBBSのみなさんが4月に進級してひとつお兄さんやお姉さんになっての平成26年度のぶれい☆メイト！楽しみにしています。

兒童養護施設・小学校訪問

球技大会

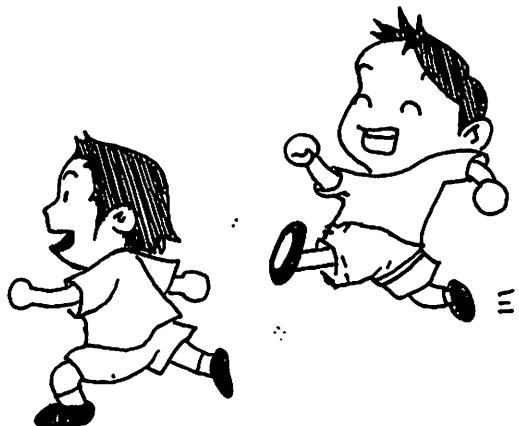
球技大会とは、年に1回児童養護施設が主催し、それにBBS会員も参加させてもらう行事です。月に1度行われる遊びの訪問の一貫ですが、通常のものとは違った楽しさや子どもたちとの関わりがあります。普段の学習指導や遊びの訪問に行くことができない会員や、行ったことがない会員も参加するので、子どもたちにとっても楽しい行事です。

10月20日に球技大会に参加しました。天気がよく、午前中はみんなでキックベースをし、子どもたちは声を出して応援しながら楽しんでいました。その後、菓子食い競争を行い、昼食時にみんなでお菓子を交換しあって食べました。午後からは、女子はバスケットボール、男子はサッカーをしました。子どもたちは、ボールを一生懸命追いかけていて、どの球技も盛り上がっていました。また、児童養護施設の先生方やBBS会員も、子どもたちに負けないくらい楽しんでいました。大きな怪我もなく、充実した球技大会になりました。



遊びの訪問(11月)

今回の遊びの訪問では子どもたちの人数が少なかったということもあり、主にみんなで施設の中の体育館で鬼ごっこや、ケイドロをしました。みんなが楽しめるようルールにいろんな工夫を加え、時間のことを忘れてしまうほどに楽しく遊びました。いつもは学習指導という形で接するので思いっきり体を動かして遊ぶということはできませんが、今回はみんなで息が切れるぐらい走り回ったことができ、普段は見られない子どもたちの無邪気な姿を見るることができました。大学生が1箇所に固まってしまったという反省点もありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。



小学校訪問クリスマス会

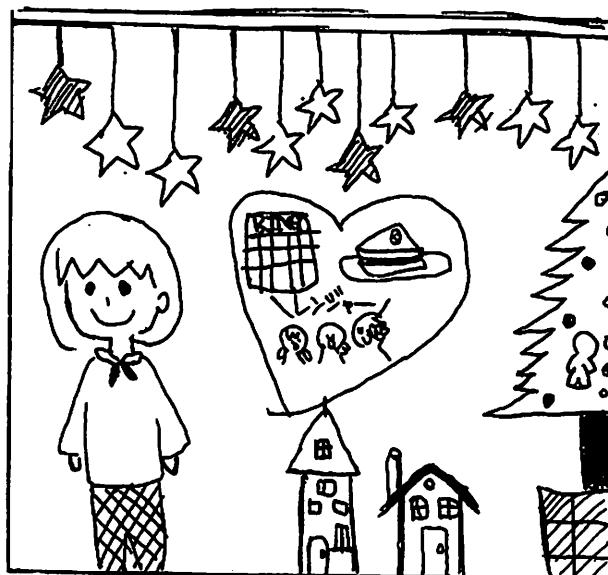
私は、湯田小学校のクリスマス会に参加させていただきました。湯田小学校の子ども達と一緒にケーキを作ったり、プレゼント交換などをしたり、普段とは違った関わりをする中で更に仲を深めることができました。ケーキを作るときは一人ひとり主張が違い、上手い解決策を出すことができず口喧嘩になってしまう場面もありましたが、上級生の子ども達が上手くまとめていて、お兄さんお姉さんになっていましたなど感じました。このような子どもたちのいつもと違った一面を見るができる活動はあまりないのでとてもよい体験となりました。



児童養護施設クリスマス会

球技大会同様、こちらもいつもの遊びの訪問とは違う行事です。BBS会員は招待される側であり、他にも子どもたちの友だちなども招待されていたようでした。出し物に1人1回は絶対に出演するので、幼児さんから高校生までの子どもたち一人ひとりが主役です。そのため普段目にしてことのない子どもたちの新たな一面や、職員の方々との温かな関係が見られ、とても素晴らしい1日を過ごすことができました。

育児院のクリスマス会に参加しました。まず、子どもたちが作った料理を子どもたちと一緒に食べました。一緒に食べるという機会は少ないので、とても楽しかったです。クリスマス会では、ほかにBBSによる劇、子どもたちの出し物がありました。劇などを一緒に観ることで、子どもたちと笑いあえたり、「次はどうなるかな」などの会話が出来たりして良かったです。1番印象に残ったのは、bingo大会です。たくさんの「bingo」という声が聞け、みんなクリスマスプレゼントをもらうことが出来ました。久しぶりに育児院に訪問したので子どもたちとうまく関わることが出来るか不安でしたが、たくさん話すことができ、とても良いクリスマスを過ごすことが出来ました。



遊びの訪問(1月)

私は今回の遊びの訪問は2回目でした。前回に行ったのは、1年生の頃でした。今回は参加した会員が少なく、子ども達は少し残念がっていました。しかし、遊びが始まると皆楽しそうにしていました。寒いので部屋で遊ぶ子どもが多くたですが、外に出て雪遊びをする子どももいました。サッカーや家族ごっこをして、子どもたちの楽しそうな笑顔を見てることができて、とてもよかったです。遊びの中で叩く・蹴るなどの行動が少し目立っていたので、しっかり注意すべきでした。次回から気をつけたいです。

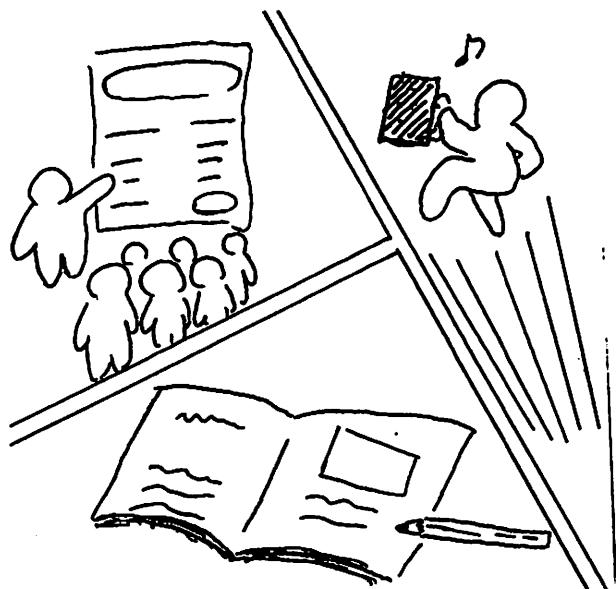


依賴行事

中国地方BBS大会

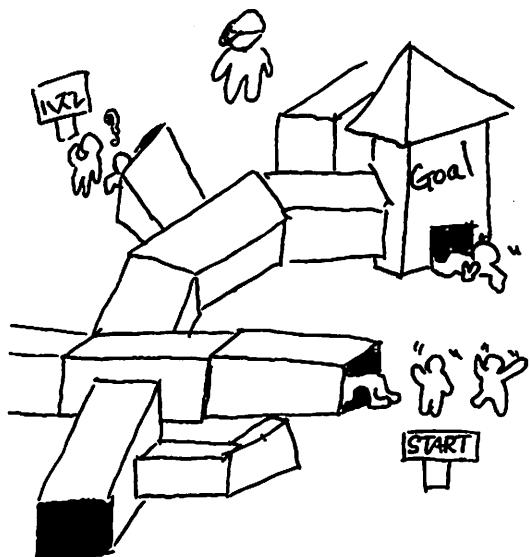
中国地方の会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む研修会。

今回の中国地方BBS大会は、広島県で中国地方BBS連盟 60 周年記念大会という題目で行われました。「更生保護の現状と課題」というタイトルでの記念講演、レクリエーション、グループごとに考えた新しい活動をポスター発表するという内容でした。2日間という短い間でしたが、他地区の活動や様々な意見・考えを知ることで新しい発見もあり、自身の視野も広がりました。何より、活動を通じて会員同士のつながりを深めることができてよかったです。学べることがたくさんあり、とてもよい体験となりました。



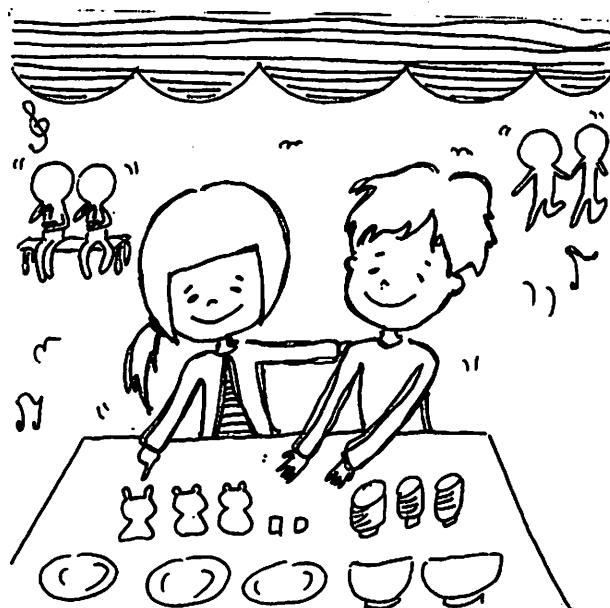
子育て支援メッセ

子育て支援メッセに参加しました。今年も段ボールを使って巨大な迷路を作りました。思ったよりも段ボールの数が多く、迷路を複雑にすることができました。そんな作業を行っている間にも、初めてお会いしたボランティアの方々と会話を交わせて、とても有意義な時間を過ごせたと思います。私は子ども達が迷路で遊んでいる所はあまり見ることができず、残念でしたが時々、迷路で迷っている子どもたちを見ました。子どもたちはとても楽しそうに遊んでいたので、作ったかいがありました。作成から本番まで楽しく過ごせました。また参加したいと思います。



ふしの学園祭

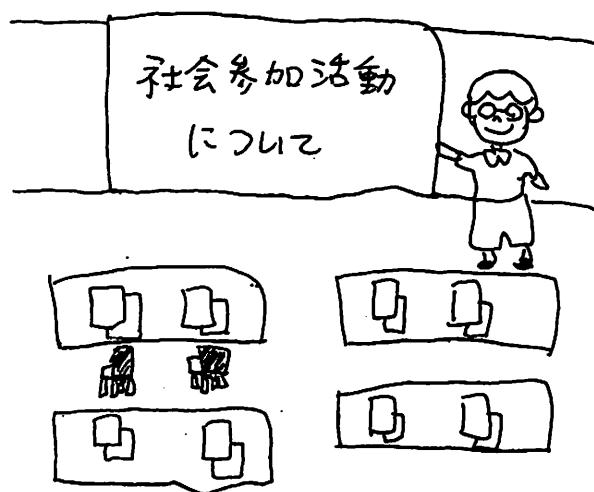
今回初めてふしの学園祭のボランティアに参加しました。ふしの学園祭では施設ごとにバザーやパンの販売などさまざまな出し物をしており、そのほとんどが利用者さんの手作りのもので、とても驚きました。今回のボランティアの内容は、ふしの学園の職員さんと一緒に利用者さんが作った商品を販売することでした。休憩時間にいろんなお店を回って買い物することもでき、とても楽しかったです。利用者さんが作ったパンは職人さんが作ったかのようにおいしく、他にもニット帽やアクセサリーなどどれもとてもきれいな作品でした。今回の活動を通して利用者さんたちと触れ合うことができてよかったです。



新会員研修会

新たに会員となった会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む研修会。

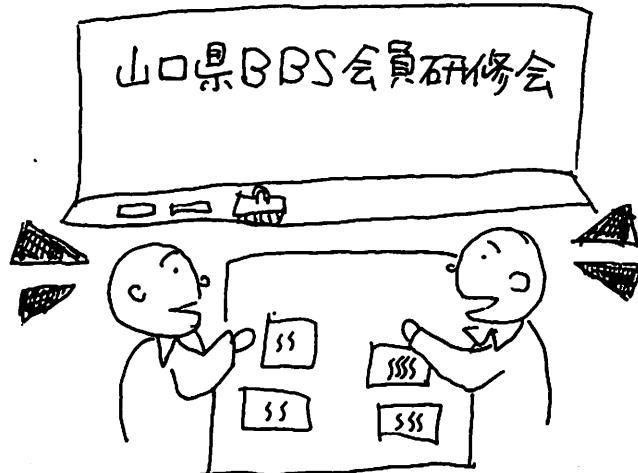
新会員研修会ではBBSという言葉の意味や社会参加活動、社会貢献活動について学びました。他にもBBSというサークルについて様々な知識を得ることができました。その後、山口県BBS連盟の方々に質問をする機会がありました。山口県BBS連盟の方々は質問に丁寧に答えてくださり、とてもわかりやすかったです。私は今回の新会員研修会で、BBSが伝統あるサークルなのだと分かりました。自分の所属するサークルについて学ぶ機会はめったにないので、参加して良かったと思います。この研修会で学んだことを今後の活動に活かしていきたいです。



山口県BBS会員研修会

山口県の会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む研修会。

山口県BBS会員研修会に参加しました。今回の研修の1日目の内容はBBSとはどういった団体なのかというものです。そのあとは班に分かれて自分の地区会で悩んでいることを題材にして、みんなでその悩みについて考えました。そして別の班にもその題材を考えて答えを出してもらいました。どの地区会も様々な悩みを抱えていて、その悩みについて考え、話し合う事で自分の視野を広げることができました。夜は交流会をして他地区の方と仲良くなれたので良かったです。2日目は予定変更で宇部で行われていた福祉祭りに参加しました。そこでは宇部BBSの方がブースを出していて交流を持つことができました。他の地区会と仲良くなれて自分の視野も広がったと思います。



全日本BBS会員・ 更生保護女性会合同中央研修会

全国の会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む研修会。

3月19・20日に千葉県浦安市法務省総合センターで行われた更生保護女性会・BBS会員を対象とした研修に参加しました。研修1では、保護司の方からどのようにして他団体と連携して活動していくべきかについて教わりました。各団体が得意としていることを活かし合い、弱点を他の団体が補うことなどの相互の支えが大事であることを学びました。また、企画運営を行う際には目標が一致しているかどうかも大切であると思いました。研修2は効果的な企画の立て方についてでした。企画では、主催者側と参加者側のニーズをマッチさせることが大事であると学びました。研修3では研修1・2で学んだことを活かし、依頼された行事の企画を行うものでした。私の班は少年の家族や交友関係について学ぶ社会参加活動の企画でした。今回研修に参加し学んだこと以外に、多くの方と交流でき、各都道府県で行っている活動も知ることができました。今後は様々な関係機関の方と連携しさらに充実した活動をしていきたいと思います。



社会參加活動

社会参加活動(バレー)

活動内容:バレー

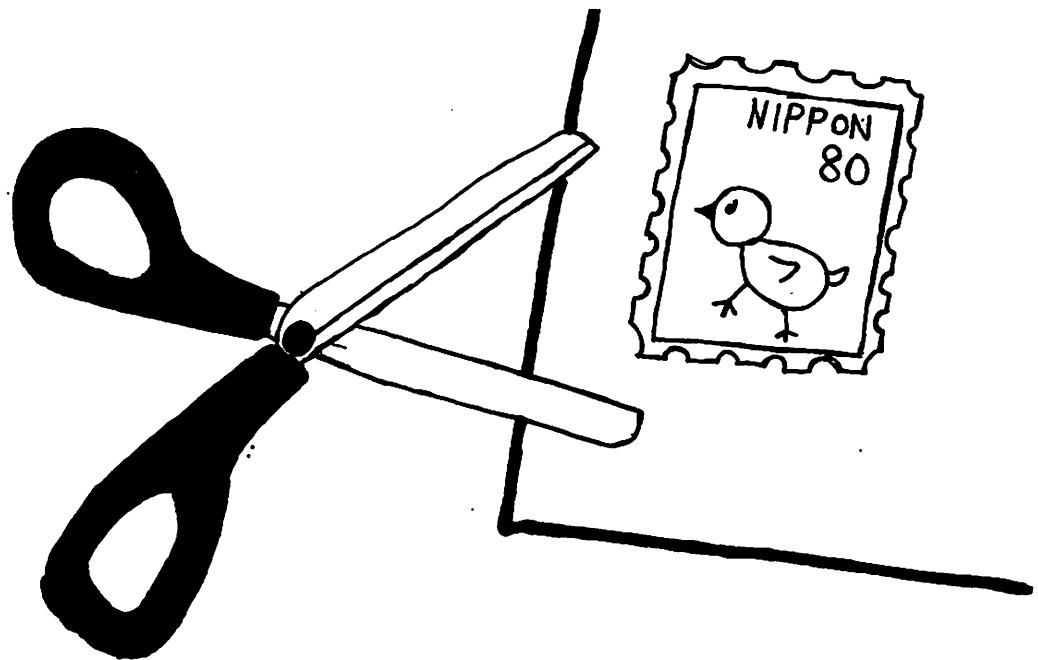
11月に社会参加活動のバレーに参加しました。今回は企画者側ではなく、参加者側で参加しました。自分の班には少年が入らなかつたので、普段友人達と話すような会話や口調にならないように気をつけました。事前研修で、少年は人見知りで雰囲気作りが大切ということを事前に確認していたので本番の雰囲気作りを頑張ろうと思いました。いざ本番が始まつてみると、少年は班の輪に入ることが出来ていたので雰囲気作りは上手くできたと思います。人見知りの少年でも班の雰囲気次第で班の中心になれるのだなと実感しました。



社会貢献活動

活動内容:切手切り

今回の社会貢献活動では昨年と同様に切手切りを行いました。適度な会話をしようという目標を事前に立てていたものの、個人作業なので作業を通して少年と仲良くなるということは難しかったです。それでも準備されていた切手の話や切り方のことで、少しずつでしたが会話をすることができます。少年自身は活動を特に嫌がる様子はなく黙々と取り組んでいたので意味のある活動になったのではないかと思いました。事前に決めた目標に到達することができ、達成感を味わうことができました。短い時間でしたがたくさんの量の切手を切ることができ、社会に役立つ活動ができたという実感がありました。



社会参加活動(料理)

メニュー:三色丼、スープ、デザート

今回の社会参加活動では、私の班には少年がいなかったため、あまり緊張することなく活動に参加することができました。しかし、つい気を抜いてしまいそうになる場面もあり、気を付けていきたいと感じました。料理では、どの班も協力し合つて作っており、少年たちも楽しそうに参加している様子でした。また、班によって具材が違っていたため、それぞれの班の色が出ていてよかったです。

今回の社会参加活動もとても有意義な内容だったので、次回も参加したいと思います。

